

と か み や ま た か お う や ま
コース 43 戸神山と高王山

リーダー CL K/T SL M/T
 実施日 平成24年 11月 11日 (日) 天候 曇り
 参加者 27 (男性 7 女性 20)
 グレード B上
 コースポイント

| ポイント | 到着時間 | 出発時間 | 備考 |
|-----------|-------|-------|--|
| 秋葉区役所前 | | 5:53 | 高速道・三条～小出 濃霧 |
| 戸神神社前・登山口 | 8:40 | 8:55 | 下牧PAで靴履き替え, 沼田IC |
| 直登コース入口 | 9:10 | 9:15 | 岩場で杖を背負い登り降りの要領を話す |
| 戸神山山頂 | 10:10 | 10:50 | 360°の展望だが, 大ではなく中展望 |
| 迂回コース下・広場 | 11:10 | 11:15 | 登りと違い視界はきかないが安全コース |
| 戸神神社前・登山口 | 11:40 | 11:55 | 自然木の彫刻 17とか。いくつ見られたろうか。 |
| 水上「道の駅」 | 12:20 | 12:50 | 「水紀行館」のPは満車 昼食 |
| 諏訪峡往復 | 12:50 | 14:15 | 今年の暑さで紅葉が遅れ, 今が盛り。 曇りでも清流に映えて素晴らしい。 |
| 水上「道の駅」 | 14:15 | 14:50 | |
| 秋葉区役所前 | 17:30 | | 直売所で仕入れたリンゴで車が重い |

山行等概要 (幹事のコメント)

- 関越道を行くと長大な台形の三峰山の次に現れる三角形の尖り山が戸神山である。
- 当初直前の下見を予定していなかったが, 岩場や奥の高王山のことが少し気になり, 11月3日に私達2人で下見をした。ところが高王山へ行くまでの道は全く問題なかったが, 高王山そのものの眺望は雑木が伸び放題で全く利かず, ここで昼食をと考えていたが取りやめて, 戸神往復とした。
- 高王山下の駐車場へ入る道が問題なのでマイクロとしていたが, その必要がないので小型バスに変更。27名の満席でもゆとりがあってみなさんに喜んでもらえた。
- 戸神山は, 日本百名山が12座見えるという360°大展望で, 岩場も楽しめる手軽に登れる人気の山である。しかし, この日は曇りで富士山や浅間山更には上州武尊山などの眺望が得られず残念だった。それでも近接の山々が見え, それらに囲まれた下界の眺望も楽しむことができた。
- 山頂から高王山への道を少し下り, 紅葉の名残りやミミズク(?)の彫刻越しの三峰山などを眺め, 登り返しを無事下山した。
- この後, 道の駅「川場田園プラザ」を, 水上町の諏訪峡ウォーキングに変更し, 素晴らしい紅葉とスカイダイビングにボートの川下りを観覧した後, 美味しいリンゴをどっさり土産に帰路についた。



戸神山山頂 (石祠が3基ある)

「戸神山と諏訪峡」に参加して

(1479) H/I

当日の案内が送付されたとき、参加人数の多さにびっくりし、期待して11月11日を迎えました。

心配していた天候も一日もちそうな感じで、どんな山なのか? 「ワクワク」しながら出発しました。

途中の湯沢では、車窓より見えた山々の紅葉はきれいでした。沼田に着くと、トンガリ帽子のような形の戸神山が目に入りました。

戸神神社より林道に入り、登山を開始。登山路は、緩やかな岩山で、登りづらい所もありましたが、リーダーより岩場での登り方を丁寧に教えていただき、少々冷や汗をかきましたが、無事山頂に到着することができました。

頂上での眺望はすばらしく、子持山、赤城山、それに先程登った町並みも見え爽快でした。

また、倒木の上にフクロウやリスの彫り物があり、地元の人が大切にしている山であると感じました。

次に全員の希望により、水上の諏訪峡に向かいました。遊歩道を散策中、バンジージャンプに挑戦している人がいて、「ガンバレ!!」と声を掛け、一緒に飛び降りる気持ちでしばし見学しました。

40メートル下に落ちるわけですが、勇気が必要ですね・・・

遊歩道はよく整備され、利根川の渓谷美と紅葉がマッチしており、その風景を写真に収める人もいました。



帰路は、評判のリンゴやさんに立ち寄り、美味しいリンゴを買い、車中では頂いたリンゴを食べ一日の疲れがとれました。

私には、今年最後の山行でしたが、天候に恵まれ、「素晴らしい展望の戸神山」「美しかった紅葉の諏訪峡」を楽しむことができました。

リーダーはじめ参加者の皆様、ありがとうございました。

戸神山山頂を少し降りミミズクの彫刻越しに三峰山



諏訪峡に架かる笹笛橋（吊り橋）にて